

札幌市水道局 簡略方式積算基準

使用にあたって

1. 本資料は、札幌市水道局が発注する簡略方式積算工事に適用する。
2. 本資料に掲載されていない項目については、従来の各積算基準による。
3. 本基準に掲載された歩掛は、簡素化している
4. 本基準のとおり該当工種は発注時のみ、パターン化した歩掛に統一する。現場条件との差異については設計変更にて精査する。
5. 本基準を適用した歩掛については、着手後、現場調査時に精査し現場監督職員と協議することとし、設計変更にて対応するものとする

札幌市水道局

【附帯工等】

適用範囲

縁石布設替(縁石用ベース板の歩掛も含む)

民地仕切石布設替(民地仕切石用ベース板の歩掛も含む)

インターロッキング布設替

区画線復旧

誘導点字ブロック(特殊ブロック舗装)

- ・ 横断部や分水栓部などの局所的な施工の場合、計上を省略できる。
- ・ 設計変更にて数量と規格を精査すること。
- ・ 上記に付随する、コンクリートの破碎、産業廃棄物処理に係る経費については通常通り計上する。

【土留工】

- ・発注時、暫定的な積算として下記の歩掛に統一する。
- ・重機規格や掘削深などは設計変更にて精査するものとする。
- ・計上する数量や、鋼矢板等の賃料については、従来の積算基準に準じるものとする
- ・本基準掲載の歩掛りは暫定的な積算として、バックホウ規格は0.28m3級、重機賃料補正は1ヵ月以上に統一する。
- ・夜間の各種割増については通常通り適用する

D10900610200 継手部土留工

1 適用範囲

- ・本基準を適用する場合、Bのみを使用する。

2 施工歩掛

(1箇所あたり)

名称	規格	コード	単位	A軽量鋼矢板 片面2枚	B軽量鋼矢板 片面1枚
管路土留工 軽量鋼矢板	掘削深1.5、一段、全数 掘削幅0.75-0.95	D10900610400 (00001)	m	0.50	0.25
	諸雑費		式	±	1
	1m当り			(00001)	(00002)

D10900610300 分水部土留工

1 適用範囲

2 施工歩掛

(1箇所あたり)

名称	規格	コード	単位	軽量鋼矢板 片面2枚
管路土留工 軽量鋼矢板	掘削深1.5、一段、全数 掘削幅0.75-0.95	D10900610400 (00001)	m	0.50
	諸雑費		式	1
	1m当り			(00001)

D10900610400 管路土留工 軽量鋼矢板 (両側分)

1 適用範囲

- ・本基準を適用する場合、掘削深を2.0m以下、掘削幅1.07～1.60m、2/3遣いに統一するものとする。

2 施工歩掛

掘削深 2.0m以下、切梁・腹起し1段

(1m当り)

名称	規格	コード	単位	掘削幅 ～0.95m			掘削幅0.99～1.20m		
				全数遣い	2/3遣い	1/2遣い	全数遣い	2/3遣い	1/2遣い
軽量鋼矢板 設置・撤去工	たて込み	WJ	m	1.000	0.667	0.500	1.000	0.667	0.500
	掘削深2.0m以下 引抜き、トラッククレーン	WJ	m	1.000	0.667	0.500	1.000	0.667	0.500
支保材 設置・撤去工	掘削深2.0m以下	WJ	m	1.000	0.667	0.500	1.000	0.667	0.500
	1段、軽量金属腹起し材、 水圧式ハイブサポート	WJ 00001	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	諸雑費		式	1					
	1m当り			(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	(00006)

名称	規格	コード	単位	掘削幅1.07～1.60m			掘削幅1.40～2.10m		
				全数遣い	2/3遣い	1/2遣い	全数遣い	2/3遣い	1/2遣い
軽量鋼矢板 設置・撤去工	たて込み	WJ	m	1.000	0.667	0.500	1.000	0.667	0.500
	掘削深2.0m以下 引抜き、トラッククレーン	WJ	m	1.000	0.667	0.500	1.000	0.667	0.500
支保材 設置・撤去工	掘削深2.0m以下	WJ	m	1.000	0.667	0.500	1.000	0.667	0.500
	1段、軽量金属腹起し材、 水圧式ハイブサポート	WJ 00001	m	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	諸雑費		式	1					
	1m当り			(00007)	(00008)	(00009)	(00010)	(00011)	(00012)

【舗装工】

- ・発注時、暫定的な積算として下記の歩掛に統一する。
- ・舗装厚や合材(道路管理者による指定や冬期における、50%合材の使用など)は設計変更にて精査する
- ・夜間の各種割増については通常通り適用する

舗装（歩道部）

1 適用範囲

- ・本基準を適用する場合、30mm厚に統一する。

1m2当り

名 称	規 格	コード	単位	厚	
表 層	1.4m未満、各種(2.10以上 2.20t/m3未満) プライムコート PK-3	CB (00001)	m2	30mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
	諸雑費		式		1
1m2当り					(00001)

舗装（車道部）

1 適用範囲

- ・本基準を適用する場合、舗装厚を50mm、80mm、150mm、260mmに統一する。
- ・舗装厚や合材種類などについては、現場条件に合わせて設計変更にて精査するものとする。
- ・新材や冬期における、50%合材の使用は設計変更にて精査する

2 施工歩掛

車道5cm

1m2当り

名 称	規 格	コード	単位	厚	
表層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) プライムコート PK-3	CB	m2	50mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
	諸雑費		式		1
1m2当り					(00001)

車道8cm

1m2当り

名 称	規 格	コード	単位	厚	
表層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	30mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) プライムコート PK-3	CB	m2	50mm	再生AS安定処理(30) 100% 運搬距離5.5km
	諸雑費		式		1
1m2当り					(00001)

車道15cm

1m2当り

名 称	規 格	コード	単位	厚	
表層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	40mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	50mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) プライムコート PK-3	CB	m2	60mm	再生AS安定処理(30) 100% 運搬距離5.5km
	諸雑費		式		1
1m2当り					(00001)

車道26cm

1m2当り

名 称	規 格	コード	単位	厚	
表層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	40mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	50mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	50mm	再生細粒度アスコン(13) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) タックコート PK-4	CB	m2	60mm	再生AS安定処理(30) 100% 運搬距離5.5km
基層 車道・路肩部	1.4m未満、各種(2.30以上 2.40t/m3未満) プライムコート PK-3	CB	m2	60mm	再生AS安定処理(30) 100% 運搬距離5.5km
諸雑費				式	式
1m2当り					1
					(00001)